

催 日	平塚大会：2023年1月21日（土） 相模原大会；2023年2月4日（土）
開 催 時 間	10：20～15：10
名 称	子どもサイエンスフェスティバル 地方大会（4大会中2大会に参加）
主 催 者 等	神奈川県立青少年センター、神奈川県青少年科学体験活動推進協議会
開 催 場 所	平塚：平塚市青少年会館 相模原；相模原市立青少年学習センター
行 事 内 容	日本技術士会神奈川県支部社会委員会科学技術振興支援小委員会より 対外活動の一つとして理科の体験及び工作活動の普及のため出展した。
参 加 人 数	平塚 子ども63名 相模原 子ども61名 共に予約制

概  
要

1. ブースの出展内容並びに担当者：
  - 1-1 平塚大会 7人に対応
    - 1) 不思議な色の模様を作ろう（偏光板利用） 主任：栗山
    - 2) 木のぼり虫たち（摩擦の原理） 主任：新井
 工作指導実施メンバー：三宅、浜岡、成川、森尻、吉田 \*全体調整 千葉
  - 1-2 相模原大会 16人に対応（うち外部4人）
    - 1) コマの不思議 主任 千葉
    - 2) おすとくるくる(磁石) 主任 千葉
    - 3) くるくるウサ子(磁石) 主任 森尻
    - 4) 紙でクルクル（くるくるリボン/紙コプター） 主任 新井/森尻
 実践指導メンバー：三宅、浜岡、大山、岩崎、前田、那須、依田、杉山\*全体調整 吉田  
 青少年センターより4名の一般者アシスタントを付けていただいた。合計16名で対応。
2. 概要
  - 2-1 平塚大会
 

小学校1年生から6年生までの抽選で当選した61名の子どもたち（午前31名、午後30名）が来場した(主催者発表)。私たちのブースには合計57名の小学生とその保護者が来て、工作と工作後の不思議を楽しんでくれた。
  - 2-2 相模原大会
 

小学校1年生から6年生までの抽選で当選した63名の子どもたち（午前33名、午後30名）が来場した(主催者発表)。私たちのブースには午前午後合計で59名（延べで229名）の小学生とその保護者が来て、工作と工作後の遊び・不思議を楽しんでくれた。
3. まとめ
 

科学体験や工作を通じて科学活動の啓発や普及が図られたと思う。紐（糸）を小リングに結び付ける作業に大変時間がかかる子どもが多く見受けられたのが少し気がかりだった。科学体験や工作を通じて科学への興味が図られたと思う。時間の制約がある中で各工作に簡単に組立が出来る工夫を織り込んだことも良かった。

平塚大会風景



相模原大会風景

